



本日は 第2981回 例会
プログラム

そらふちキッズキャンプに参加する子供たち
No.2799 6月2日(木)

次週以降の予定

6月9日(木)救急事例とAEDの使用方法について
6月16日(木)一年間を省みて
6月23日(木)休会

第2980回 例会報告

2016年 5月26日(木)

会長挨拶・報告



滝川ロータリークラブの皆様、こんにちは。お食事途中の方は、そのまま食事しながら聞いてください。

梶添都知事が話題になっていますので政治資金規正法についてお話ししたいと思います。税理士会には、色々な委員会、部会がありまして私は、公益的業務部と情報化委員会と租税教室推進委員会に在籍しております。その内の公益的業務部とは、NPOの会計を研究したり成年後見制度を組織化して税理士の職務の一つに加えようとしています。他にも地方自治体監査委員の研修とか最近では、行政不服審判申立人の研修をしております。中でも登録政治資金監査人制度というものがあまして、いわゆる資金管理団体の収支報告書の整合性を監査する人になるための研修があります。その第一回目の会議に当時支部長だったので出席したところ、選挙期間中に行政報告集会を開いたのが選挙違反に当たったのだがどうしてか?という質問が出ました。50人位出席していましたから誰かが答えるだろうと思っていましたが、誰も答えないので私が、「選挙期間中は、援会活動をしてはいけないのです。」と答えますと、「え、そうなの?」「うそだ」とかざわざわしました。この様に政治資金規正法については分かれていないのが実際で、梶添さんだけでなく鳩山さんも分からなかったみたいです。個人から政治家又は資金管理団体に寄付できる限度額というものがありまして、年間それぞれ150万円までです。企業は、資金管理団体又は政治家に寄付することは禁止されていますが、政党献金は、認められており、資本金の額で限度額が決められています。イオン株式会社も株式会社ブリヂストンも資本金1,000億円以上なので、年間1億円までの範囲で政党献金が認められています。皆様も資金管理団体に対する寄付については充分注意して頂きたいと思います。

幹事報告



①. 砂川・赤平RCより、6月のプログラム例会が届いております。

②. 2回にわたりまして、皆様にご協力いただきました熊本県等地震災害義援金の募金に際し、ご報告いたします。93,765円を先日地区へ送金させて頂きました。有難うございました。

③. FAXでお知らせしておりますが、本日、例会終了後臨時理事会を開催いたします。役員・理事の皆様は3番テーブルにお集まりください。

委員会・同好会報告

野球同好会

明日から甲子園に行っています。多くの方々

からご支援いただきまして大変感謝しております。その思いにお返しできるように頑張っております。



ゴルフ同好会

・第2回親睦ゴルフ大会開催のご案内
6月11日(土)空知カントリー 12:40スタート
参加者募集中

親睦活動委員会

・「1年を省みてのご案内」多くの出席をお願いします。

先週のプログラム

◇クラブ会報委員会担当例会◇

ーゲスト卓話ー



クラブ会報委員会 峯村 征秀 委員長

本日は会報委員会の担当例会となりました。宮崎年度も間もなく終わりということで私もあと4回になりホッとしております。

さて今回は滝川で遺品整理・生前整理の事業を手掛けております『ライフサポート』代表の峯村 太志さんをお招きして最近テレビ等でも何かと話題になっている終わりの活動とか終活について講話をいただきたいと思っております。すでに風貌を見てお気づきかと思いますが、彼は私のいとこにあたりまして4年前にこの事業を立ち上げて現在に至っております。若干36歳で妻と小学3年生の娘がおり昨年、滝川青年会議所にも入会し、街づくり活動にも積極的に頑張っているところでございます。では、これより講話を始めさせていただきますので皆様、あたたかい目でご清聴いただければ幸いと存じます。

「終活と生前整理」



ライフサポート 代表 峯村 太志 様

●終活とは…

葬儀、老後の生活費、介護、医療、資産、遺産相続、永代供養、お墓など、ご自身の人生のエンディングを考える事を通じて自分らしく生きて頂く事全般を指す言葉です。

終活を行う社会背景と致しまして、日本の総人口は、第二次大戦後増加をしておりましたが、2010年をピークに下がり始めております。しかし65歳以上の高齢者人口は増え続けております。総務省統計局のデータによりますと、第2次世界大戦、終戦直後は高齢者の割合は5%程度でありましたが、

2035年頃には日本の人口の約3の1を占めるようになるというデータが御座います。

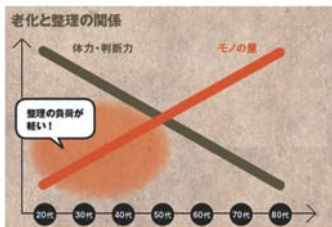
日本の社会は、他国とは比較にならないほど急速に少子高齢化が進んでおり、現代を生きる高齢者の間では、周囲に迷惑をかけずに人生を終える為の準備が流行しつつあります。

20世紀初頭、自身の子供が6人~10人という時代には、子どもが分担して親の老後の世話、故人の後始末を行うことができたが、現代のように自身の子供1人が当たり前の時代には、子供へ大きな負担はかけられない、そのため社会現象として"終活"が広がっております。終活にかかわる行為の一例と致しまして、エンディングノートや遺言書の作成があげられます。さらにはどのように葬儀を執り行うか、また財産分与などの方法を事前に親族に伝えておくなども有効な手段と考えます。また、気力、体力がしっかりしている間に行う生前整理等、身の回りの物品の整理をされるとさらに良いと考えます。難しいことではありませんが、少しずつ認知度が増えており、ご依頼件数が増えている傾向で御座います。

●生前整理について

生前整理とは遺品整理と違い、体力、気力、判断力のあるうちに身边を1度片付けてリセットするという事です。私も業務として、遺品整理の現場作業を行っておりますが、私の様な業者を利用されるお客様は皆さん、同じことをおっしゃいます。「荷物」が多すぎて自分たちではどうすることも出来ない。残されたご家族様に少しでも負担をかけないようにご自身の意思で片付けが出来るという事は私は1番理想だと考えております。なので生前整理の別名を「老いる前の整理」=老前整理とも呼ばれております。

この問題をどう考えたら良いのか…。という見出しから始まる記事なのですが、先に述べた遺品整理の話のように家財品が沢山で手が付けられない。しかし、生前整理をしようと思っても、まず「きっかけ」がないとなかなか家財品の片付けが出来ないのが現実問題で御座います。そのきっかけの一つが介護施設等の入所に伴う生前整理なのですが、やはり思い入れのある家具・衣類など、施設に持って行きたいとおっしゃるのですが、施設は住まわれているご自宅より必ず狭い部屋になってしまいます。私がお客様に「お部屋にお荷物が入りきりませぬよ」と言っても、持っていきたいと皆さまおっしゃいますので持ち込みするのですが、結局入り切らないというケースが何回も御座いました。私のような専門業者に頼むのももちろん良いのですが、親から見た子どもたちが親の物を片付ける場合は、時間と手間をかけて親の思いを生かしてあげることが大事だと考えます。



年を取ると、所有するモノは増え、それらを整理する体力、判断力は低下する。整理の負担が軽い若いうちから、モノを減らすべき。

図にあります様に老化和整理の関係、こちらを見て頂けますとよくわかるのですが、若い20代~40代

ぐらいまでは体力、判断力が十分にありまして、物の量も70代~80代の方に比べると大分少ないのがよくわかります。高齢になると、所有する物は増えます。しかし、それらを整理する体力、判断力は低下してしまいます。

ライフサポートは「終活」を通して地域に根差し活動を行います。

本日はご清聴ありがとうございました。

—第33回全国RC甲子園野球大会観戦記—

5月27日(金)早朝、ホテルスエヒロを出発した選手団15名、応援団12名、総勢27名は新千歳より空路神戸空港を目指した。無事到着後、ホテル甲子園にて前夜祭で楽しく過ごす。翌日は、いよいよ待望の甲子園球場での仙台東RCとの試合、第2試合であった午前10時40分試合開始。1回の表、滝川RCの攻撃で約20分間かけた猛攻で一挙に5得点。その攻撃で光ったのが、井上 要会員の右中間フェンス直撃のランニングホームランでありました。彼の攻守に渡る活躍で9対8で勝利したものの、一抹の不安を感じたのは、私1人では無かったと思う。それは、滝川RCチームの投手にあると結論づけよう。せめて1人のピッチャーが2回位投げられる投手の育成が急務である。そうしなければ滝川RC野球同好会の甲子園の未来(あす)は無いと確信する。

H28.5.28

(観戦記 石黒安雅)



ニコニコBOX

峯村 征秀会員

担当例会を終えて。生前整理のご用命は、ライフサポートをお願いします。

会長/宮崎 英彰
幹事/渡辺 浩司
編集/クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F
〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL (0125) 22-3344
FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。